

皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム：みうりん さん からの質問

しいくいんさんは、なんでしいくいんさんに

なりたいと思ったんですか?

ご質問、ありがとうございます。

動物園の飼育員はメジャーな職業ではありませんが、近年では「飼育員さんになりたい！」と声をかけてくれる方もいます。では、動物園で働いている飼育員は、なぜ飼育員になりたいと思ったのでしょうか？今回は、色々な飼育員の声をご紹介します。



飼育員になった理由で一番たくさんあがったのは「動物や生き物が大好き」ということです。好きといっても、ただ可愛いから好き、というよりも様々な動物の体の作りや生態などが不思議、面白いといった理由から動物に興味を持った人が多いようです。実際、飼育員は哺乳類から爬虫類まで様々な動物を飼育するので、どんな動物にも興味を持って面白いと思えるのは、飼育員に必要な素質の１つかもしれません。また動物の中でも「野生動物に関心がある」というのも、ペットショップや牧場ではなく、動物園を選ぶ１つの理由になっているようです。



その他には「展示やイベントなどを通して動物の魅力を人に伝えられる仕事だから」という意見もありました。実は、来園者に動物のことを伝えるのも飼育員の大切な仕事の１つです。イベント等で来園者に動物のことをお話ししたり、展示場に置く解説看板を作ったりと、動物のお世話以外にも飼育員には多くの仕事があります。動物だけでなく人に関わるのが好きなことも飼育員に必要な素質の１つかもしれません。

飼育員になった理由はそれぞれ違いますが、主なものを２つご紹介しました。動物園では、夏休みの飼育体験や中学校での職場体験などで飼育員の仕事を体験できる機会があるので、興味のある方はぜひ参加してみてくださいね。